



るか 5さい

るか先生の

わたしがこどもだったころ…

小さい頃は親が仕事をしていたため、祖母と過ごすことが多かったです。

小さい頃の私はおしゃれが大好きでした。そのため祖母がいつもセボンスター（おまけにアクセサリーが付いているチョコレート菓子）を買ってくれました。

母が休みの日はいつもいろんな所に遊びに連れて行ってくれました。お出かけの前には必ず、髪型を母にリクエストし、お気に入りのワンピースに着替え、顔には自分でお化粧をします。クリスマスにサンタさんからもらった子ども用の化粧道具をテーブルいっばいに並べ、お化粧開始です。目の上は水色や紫色にぬります。くちびるは赤やピンクにぬります。最後にほっぺたにもピンクをぬって完成です。自分では大満足なので、口紅がはみ出している気にしません（笑）。いとこ達と遊ぶ際は、それぞれが好きなディズニープリンセスのドレスを着てプリンセス気取りで遊ぶことも多かったです。

社会人になった今はおしゃれをして出かけることも少なくなりましたが、大好きな推しに会いに行くときや友人と遊ぶ時などは、小さい頃と同じように張り切っておしゃれをして出かけたいです！

しろやまひめ♡



こどものつづやき

／ことば&アート／

きいろくみさん作
「おでかけ」



赤くみのお友だちと「今日のおやつは何かな？」の会話になりました。その日のおやつは『ヨーグルト蒸しパン』メニューの名前を聞いた、Ｙくんは…？

Ｙくん「しろいかな？めついているかな？？」

保育者の膝に抱っこしてGくんが…。

Gくん「まま〜♡」

H先生「はい。保育園のママで〜す♡」

Gくん「ほいくえんにままいっぱいいいよ！パパもいる！

・・・あ。おじいちゃんとおばあちゃんもいるね！」

ももくみさん作
「ちよこれーと」



……ぶっくえんど……

SNS時代…。我が家の子どもたちもそれぞれ携帯やiPadで好きな動画を見ることが多いですが…。ごはんを食べる時はみんな一緒にテレビで同じ番組を見ます。

中でもみんなで盛り上がるのが『大食いチャレンジ番組』♪♪通常の3倍の量！だとか、総重量2.8キロ超え！！というような、ものすごい盛り合いのグルメをバクバク食べている姿が見ていて気持ちいい！！「家族みんなでなら食べれるんじゃない？」「わたし唐揚げ担当、ママはパスタね！」なんて…。いつか挑む！？時のために作戦を立てたりしています！！が、みんなで挑もうとしている時点でチャレンジ失敗ですね（笑）。

ぶらんこ担当 坂野 春佳



ぶらんこ

第126号 2025年11月26日

松ヶ岬保育園

〒992-0059

米沢市西大通1丁目6-56

TEL21-0349/FAX21-0369

E-mail matsuga@smile.ocn.ne.jp

http://www.syogokai.jp/matsugasaki/



年長児 社会見学

消防署・米沢市役所・NCV



HAPPY HALLOWEEN



こどもファースト

～こどものきもちをうけとめる～



3歳児 あかくみ

『ぼくたち、わたしたちも できるもん』



元気いっぱいの3歳児、あかくみ 15 名の子どもたちは、毎日幼児フロアの至る所から元気な声を響かせて生き生きと楽しそうに遊んでいます。幼児組さんの良い所は、年中・年長児のお友だちも一緒に遊べる所です。幼児組さんの中で一番小さいあかくみさんにとって、お兄ちゃんお姉ちゃんのしている事は憧れなのです。同じ事をしたくて、「やってみたい」と真似をしてみたり…上手く出来ない時は手伝ってもらったり…そんな繰り返しの中で、色々な遊びを覚え、どんどん遅くなっています！今は、道具の使い方も上手になり、自分たちで工夫し考えて、「こんなので出来たよ」と見せに来てくれたり、「これ作りたいからこれちょうだい」等、自分のイメージを持って、やりたい気持ちを伝えてくれます。友だちと一緒に役割を決めてカードゲームをしたりする姿もあり、友だちへの気持ちの伝え合いも上手になってきました。年中・年長児のお友だちからの影響が特に大きかったのは、運動はっぴょう会でした。行事を終え、「またやりたいね」の声も聞かれていたある日、屋上で遊び始めた子どもたち。カラーリングを見ると…「リレーやろう！」と一人の子が言い始め、他の子も「やりたい！」と言って、カラーリングを手に持ち一斉に走り出しました！持って走るだけでなく、持っていない子に「はい！」と言って渡している姿も…。運動はっぴょう会ではリレー競技はしていなく応援団だった、

あかくみさん。でもしっかりと年中・年長児のリレーをする姿を見て、「楽しそう」「やってみたい」と思っていたのです。

そんな「やってみたい！」気持ちが溢れている子どもたち。そんな子どもたちの気持ちを受け止め、これからもたくさん楽しい事を一緒にしていきたいと思います。そして、「できるもん！」「できた！」の笑顔がいっぱい溢れますように♡



松ヶ岬保育園の看護師からの情報発信コーナー



テーマ
『解熱剤の使い方について』



子どもの発熱はよくあること…とわかっているつもりでも、高熱がみられると心配になりますよね。今回は上手な解熱剤を使い方についてお話します。

○発熱する原因

体がウイルスや細菌と戦い、体を守ろうとするために熱を出しています。そのため無理に熱を下げる必要はありません。

○解熱剤の効果

痛みや熱によるつらさを軽くする効果はありますが、病気を治す薬ではありません。



○解熱剤を使うタイミング

38.5℃以上の熱があり、つらい症状があるとき（眠れない、食べられない、水分がとれない、機嫌が悪いなど）また熱が上がってきたあとに使うほうがよく下がるといわれています。

一方で、高熱でも元気で食事や水分が摂れている場合は、解熱剤を無理に使用しなくてもよいです。

○発熱時に心がけたいこと

十分な水分補給と休息 発熱時は脱水症状になりやすいため、こまめに水分を補給しましょう。体力を回復させるために、十分な睡眠と安静を心がけましょう。
クーリング 発熱時には、わきの下や足の付け根など大きな血管がある部分を冷やしますが、お子さんが嫌がる場合は無理に行う必要はありません。



※発熱が続く場合やいつもと変わった様子がみられる場合は早めに受診するようにしましょう。

我が家の／

勝負メシ！

悠樹くん・賢樹くんのお母さん
富本 さとみさん



忙しい日や、子どもたちに「今日は特別だよ！」という気分を味わってもらいたい日に登場するのが、我が家の“お子さまランチ風プレート”です。

大きめのお皿に、少しずついろんなおかずをのせていきます。ウインナー、エビの中華炒め、大学いも、チャーハンなど彩りよく並べると、それだけで食卓がわくわくした雰囲気になります。好き嫌いがあっても、プレートにのせると頑張って食べてくれます。好きなおかずは少し多めに盛り付けて楽しそうに食べている姿は見ていて嬉しくなります。見た目の楽しさが、食への意欲につながっているのかもしれない。特別な食材がなくても、いつものおかずを少しずつ盛り付けるだけで OK。時には冷凍食品を使うこともあります。

野菜は豚汁やミネストローネなどのスープで摂ってもらい、プレートの上には自分の好きなものを。キャラクターのピックを立てたり、デザートにフルーツを添えたりするだけで立派な“ごちそうプレート”になります。見た目も心も満足の、我が家の勝負メシです！



～将来のあなたへあてたお手紙です～

大きくなったきみへ

ぴっころ
かのん
奏音ちゃんのお母さん
金子 夏実さん



奏音へ

一歳の奏音は今、真面目な顔でお気に入りの「だるまさんが」をべらべらとめくっています。

大人になった奏音は、どんな毎日を過ごしていますか？

ついこの前産まれたばかりだと思ったら、今では元気に走りまわり、お歌が聴こえれば身体を揺らし、手をたたき、楽しそうにケラケラと笑うようになりました。そんな奏音がかわいくてかわいくて、いつも笑顔をもらっています。いつもパパとママに幸せな時間をくれてありがとう。

これから奏音がどんな毎日を過ごしていくのか、考えるだけで胸がいっぱいになります。どんな声でお喋りをして、どんな笑顔を見せてくれますか？美味しいものをたらふく食べたり、好きなことを見つけて夢中になったりしていますか？

楽しいことや嬉しいことばかりだといいたけれど、そうはいかない日もあると思います。そんな時は、困ったらパパに、悩んだらママに助けを求めてください。奏音がどんな道を選んでも、私たちはずっと味方です。

これからも、奏音の毎日がたくさんの笑顔であふれていますように。

大好きだよ。パパとママより。

